

令和3年度 自己評価書

学校名	北海道苫小牧東高等学校（全日制）
-----	------------------

1 本年度の重点目標

校風・伝統を継承しつつ、生徒や保護者・地域の期待に応え、地域の中心校ととして発展していく。
 (1) 校風・伝統の継承〈自主自律・文武両道〉
 (2) 生徒一人ひとりの進路実現

2 自己評価結果

評価項目・指標等			達成状況	取組の適切さ	今後の改善の方策
大項目	中項目	小項目			
教育課程・学習指導	教育課程等の状況	学習指導要領及び医進類型に対応した教育課程の編成・整備を行う。	A	A	観点別評価に係る評価を継続し、新教育課程を適切に実施する。
		シラバス（学習の手引）を作成し、生徒の目的意識の明確化を図る。	A	A	
	各教科等の授業の状況	主体的・協働的な学習態度の育成を図り、社会で役立つ学力の向上に努める。	B	B	教科横断的な学習活動及び総合的な探究の時間・LHR・行事を効果的に組み合わせ、生徒の多面的な成長を促す。
		年間計画に基づき、総合的な探究の時間・LHR・行事を組織的、効果的に実施する。	A	A	
生徒指導	生徒指導の状況	生徒の自主性・自律性を養い、社会生活におけるルールやマナーを守る態度を育成する。	B	B	生徒の自己指導能力を育成するために、生徒自身の気づきや自主的・主体的な改善を根気強く促す。
		地域・保護者・関係機関との連携を強化し、問題行動の予防、早期発見、早期対応に努める。	A	A	
	主体的な活動及び支援体制の状況	主体的なホームルーム活動及び生徒会活動を推進し、生徒の主体性と協働性を育む。	B	B	HR担任、部活動顧問、生徒指導部、教育相談委員会、スクールカウンセラー等が日常的に生徒の情報を共有し、多面的な支援を行うなど、組織的な対応の一層の充実を図る。
		個人面談及び教育相談の機会を確保し、生徒の自立や望ましい人間関係の構築を支援する。	A	A	
		生徒の些細な変化や悩みに気を留め、学校いじめ防止基本方針に則り、組織的に対応する。	A	A	
	進路指導	進路指導の状況	学年・教科・分掌の連携を密にし、組織的・系統的な進路指導体制の確立に努める。	B	B
外部の説明会に積極的に参加するなど、情報収集とその活用に努める。			B	B	
生徒の進路実現のための指導の状況		年間計画に基づき、課外講習、模擬試験、面接指導、小論文指導を実施する。	A	A	生徒の主体的な進路実現を意図した進路指導体制について、教員間のコンセンサス作りを進める。
		出願時の指導を含む、可否結果に基づいた進路指導の評価及び改善点を職員全体で共有する。	B	B	
健康・安全指導	保健・安全指導の状況	体育活動へ積極的に参加させ、心身の健康を促進するとともに、その大切さを感得させる。	A	A	学校の新しい生活様式に則った教育活動を確実に行うとともに、生徒会の主体的な取組を支援する。
		学校保健委員会の活性化と保健便りの活用などにより、生徒の健康・安全意識を向上させる。	A	A	

3 次年度以降の目標設定等に反映させる自己評価結果及びその改善方策事項

- 1 教育課程・学習指導について、BYODを推進し、学びの個別最適化と協働的な学びをさらに充実させる。
- 2 生徒指導について、地域・保護者・関係機関と連携を密にし、問題行動の予防、早期発見、早期対応に努める。
- 3 進路指導について、生徒の自主的な学習態度の育成を進め、授業と課外学習の効果的な融合を図る。
- 4 健康・安全指導について、新型コロナウイルス感染防止にかかる生徒の自主的、主体的な取組を推進する。
- 5 教員の働き方改革を推進し、教員が健康で、意欲的に教育活動に専念できる環境を整える。

令和3年度 学校関係者評価

学校名	北海道苫小牧東高等学校（全日制）
-----	------------------

組織名	学校評議員会
評価者	
学校評議員 5名	

1 本年度の重点目標

校風・伝統を継承しつつ、生徒や保護者・地域の期待に応え、地域の中心校として発展していく。 (1) 校風・伝統の継承（自主自律・文武両道） (2) 生徒一人ひとりの進路実現	
重点目標の適切さ	本校に対する地域のニーズに合致した適切な目標であると感じる。 学校教育目標及び重点目標を達成するために、育成を目指す資質・能力、教育課程編成の方針、指導上の重点事項が定められており、年間の教育活動を見通しやすい。 また、目標等が分かりやすい表現で示されているため、評価しやすい。

2 自己評価結果

大項目	中項目	評価項目・指標等	達成状況	取組の適切さ	改善の方策	自己評価の結果の内容の適切さ	取組の適切さ	今後の改善の方策の適切さ
		小項目						
教育課程・学習指導	教育課程等の状況	学習指導要領及び医進類型に対応した教育課程の編成・整備を行う。	A	A	観点別評価に係る評価を継続し、新教育課程を適切に実施する。	A	A	A
		シラバス（学習の手引）を改訂し、生徒の目的意識の明確化を図る。	A	A				
	各教科等の授業の状況	主体的・協働的な学習態度の育成を図り、社会で役立つ学力の向上に努める。	B	B	教科横断的な学習活動及び総合的な探究の時間・LHR・行事を効果的に組み合わせ、生徒の多面的な成長を促す。	B	A	A
		年間計画に基づき、総合的な探究の時間・LHR・行事を組織的、系統的に実施する。	A	A				
評価者の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍における行事の工夫など、生徒と教職員の気概が伝わってきて伝統校の素晴らしさを感じる。 ・ここ数年の進学実績高く評価できる。教職員による自己評価はもっと高く良いのではないか。 ・受験に向けた学力だけではなく、実社会における活躍の土台となる、生きる力の一層の向上を図った指導をお願いしたい。 ・ICTの活用、協働的な学びの推進、学びの個別最適化など、外部の研修会に積極的に参加するなどして先進的な取組を進めていただきたい。 							
生徒指導	生徒指導の状況	生徒の自主性・自律性を養い、社会生活におけるルールやマナーを守る態度を育成する。	B	B	生徒の自己指導能力を育成するために、生徒自身の気づきや自主的・主体的な改善を根強く促す。	A	A	A
		地域・保護者・関係機関との連携を強化し、問題行動の予防、早期発見、早期対応に努める。	A	A				
	主体的な活動及び支援体制の状況	主体的なホームルーム活動及び生徒会活動を推進し、生徒の主体性と協働性を育む。	B	B	HR担任、部活動顧問、生徒指導部、教育相談委員会、スクールカウンセラー等が日常的に生徒の情報共有し、多面的な支援を行うなど、組織的な対応の一層の充実を図る。	A	A	A
		個人面談及び教育相談の機会を確保し、生徒の自立や望ましい人間関係の構築を支援する。	A	A				
評価者の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・将来は実社会でリーダー的役割を担う人材を多く輩出する学校であるとの認識に立ち、社会貢献の意欲と使命感を育てる指導をお願いしたい。 ・常識・良識に基づき公平・公正に判断する力や、他者と協働・連携しながら課題解決に積極的に取り組む生徒を育む指導の継続を願う。 ・いじめの未然防止、早期発見、解決に向け、教職員が研修を積み、適切に対応できるよう願う。 							
進路指導	進路指導の状況	学年・教科・分掌の連携を密にし、組織的・系統的な進路指導体制の確立に努める。	B	B	学年業務と分掌業務を整理し、効率よく組織的に対応できる協働体制を整える。	A	A	A
		外部の説明会に積極的に参加するなど、情報収集とその活用に努める。	B	B				
	生徒の進路実現のための指導の状況	年間計画に基づき、課外講習、模擬試験、面接指導、小論文指導を実施する。	A	A	生徒の主体的な進路実現を意図した進路指導体制について、教員間のコンセンサス作りを進める。	B	A	A
		出願時の指導を含む、合否結果に基づいた進路指導の評価及び改善点を職員全体で共有する。	B	B				
評価者の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・ここ数年の進学実績は高く評価できる。教職員による自己評価はもっと高く良いのではないか。 ・進路に関する資料の収集・整備に努め、生徒・保護者への細かな情報提供を願う。 							
健康・安全指導	保健・安全指導の状況	体育活動へ積極的に参加させ、心身の健康を促進するとともに、その大切さを感得させる。	A	A	学校の新しい生活様式に則った教育活動を確実に行うとともに、生徒会の主体的な取組を支援する。	A	A	A
		学校保健委員会の活性化と保健便りの活用などにより、生徒の健康・安全意識を向上させる。	A	A				
評価者の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・登下校の自転車通学にかかり、交通事故防止の徹底を願う。 ・非常時・災害時の対策及び校内の危機管理体制の定期的な整備・点検・確認を願う。 							

令和3年度北海道苫小牧東高等学校 保護者評価 集計結果

評価の観点		4段階評価平均値	2	3	4	
1	本校の校風である「自主・自律」と「文武両道」について、保護者として共感できますか。	昨年	3.4			
		今年	3.5			
2	本校の教育活動は、保護者や地域に信頼される学校づくりを目指した取組になっていると感じますか。	昨年	3.3			
		今年	3.4			
3	本校の学習指導は、基礎・基本の定着を土台とし、少人数指導（1年英語/2年数学/3年数学/理科/他）を取り入れるなど、生徒の学力向上に努めていると感じますか。	昨年	3.3			
		今年	3.4			
4	本校の教育課程（各学年で履修する教科・科目）は、生徒の進路希望実現に対応できるものになっていると感じますか。	昨年	3.3			
		今年	3.4			
5	本校の生徒指導は、生活習慣の確立や自律性の伸長を生徒自身に促すものになっていると感じますか。	昨年	3.2			
		今年	3.4			
6	本校の生徒指導は、校内外の事故やいじめ等の問題行動の未然防止に努めていると感じますか。	昨年	3.2			
		今年	3.3			
7	課外講習や面接指導、模擬試験後の面談など、本校の進路指導は、生徒の進路希望実現に対応できるものになっていると感じますか。	昨年	3.4			
		今年	3.4			
8	本校が配付している、進路に関する資料などは、生徒や保護者のニーズに添ったものになっていると感じますか。	昨年	3.3			
		今年	3.2			
9	本校の学校行事や生徒会活動、部活動は、豊かな人間形成を促すものになっていると感じますか。	昨年	3.2			
		今年	3.4			
10	本校の教員は、生徒や保護者の困りごとに誠実に対応するなど、相談しやすい雰囲気があると感じますか。	昨年	3.3			
		今年	3.4			
11	本校のホームページやPTA広報紙、各種お便りなどは、本校の教育活動の実際や生徒の様子を理解する一助になっていると感じますか。	昨年	3.2			
		今年	3.2			
12	本校のPTA活動は、熱心に取り組まれていると感じますか。	昨年	3.2			
		今年	3.2			
13	本校は、教員が生徒と接する時間を十分に確保したり、働きやすい職場環境づくりを進めたりするなど、働き方改革に取り組んでいると感じますか。	昨年	3.2			
		今年	3.3			
14	お子様を本校に入学させてよかったと感じていますか。	昨年	3.7			
		今年	3.7			